

阿蘇・内牧は、四季折々の自然に包まれながら暮らすことができる素晴らしいところであることは、これまで何度も報告してきた。その最高峰ともいべき内牧温泉について今号では紹介したい。毎日「あ〜、気持ちいい。」心の底からこみ上げるわが身を湯船の中にゆっくり広げ、身も心も解放される。通い始めて半年以上たった。次第に仲良くなった人も増え、先日思いがけず背中を流してくれた方がおられた。お礼を言うと、「コミュニケーション、裸の付き合いしたい。」と笑顔でおっしゃった。私より10才も年上の方に背中を流してもらうとはもうびっくり。外から来た私なんかも受け入れてくる方が多いのもびっくり。本当に最高の内牧である。

ねむの木のしたには、足腰が弱くならないように毎日の散歩を医師より勧められている方もおられる。私自身も腰が痛くても、毎日散歩等で足腰を鍛えることを勧められている。そんな必要に迫られての結果でもある。温泉に通い始めて歩くことが苦にならなくないと言えようそになるが、温泉が待っていると思えば、楽しい。続けたい。

（良館通いが続きそうだが、電

（気るちメ主語耳ないうと（い）日○私
 館映らん人での映うすい中国。日見た私
 通画もタ公、間画日れう中名日本映画を恐縮ついでに、先
 いだ深りを後こではのよ国「不説話的「愛」〜とど
 が考映つはなない映かの映た画の「とど
 。え画家統いいだ。た画の「とど
 きさだ庭合父が、メの「とど
 ばせつの失と、メの「とど
 うら心たド調子前「とど
 だくに。キ症の者「とど
 。電残どユの物は〜とど

編集後記

歩いて、つかって、くつろいで

～ 地域の方と仲良くなろう～



阿蘇市内牧の「阿蘇保健福祉センター」内にある温泉浴場は、地元住民の憩いの場として親しまれている格安の町湯（共同浴場）です。

施設情報（阿蘇保健福祉センター温泉浴場）（通称”福祉の湯”）

所在地：〒869-2301 熊本県阿蘇市内牧976-2

営業時間：11:00～18:00
 日帰り入浴のみ対応
 入浴料：65歳以上および障がい者無料
 大人300円、小人100円

設備：男女各1内湯（一日交替）洗い場あり、シャンプーは要持参
 泉質：内牧温泉（ナトリウム、マグネシウム、カルシウム、硫酸塩泉）

内牧温泉エリアの源泉を使用しており、地元の方に混ざって利用できるレトロな雰囲気施設です。周辺には複数の日帰り温泉や宿泊施設があり、内牧温泉の「町湯」の1つとして親しまれています。阿蘇市社会福祉協議会が運営しています。

”ねむの木のした”から”福祉の湯”までの道のり



ねむの木新聞

発行責任者
 荒木博子

869-2314
 阿蘇市内牧598-4
 電話
 0967-32-0861
 第24号

ホームページ
 はこちら

